

制約の利用方法

`constraints` モジュールの関数により、最適化中のネットワークパラメータに制約（例えば非負の制約）を設定することができます。

この制約はレイヤー毎に適用されます。厳密なAPIはレイヤーに依存しますが、`Dense`、`Conv1D`、`Conv2D`、`Conv3D` レイヤーは統一的なAPIを持っています。

これらのレイヤーは2つの引数を取ります:

- `kernel_constraint` 重み行列の制約.
- `bias_constraint` バイアスの制約.

```
from keras.constraints import max_norm
model.add(Dense(64, kernel_constraint=max_norm(2.)))
```

利用可能な制約

- `maxnorm(max_value=2, axis=0)`: 最大値ノルム制約
- `non_neg()`: 非負値制約
- `unit_norm(axis=0)`: ノルム正規化制約
- `min_max_norm(min_value=0.0, max_value=1.0, rate=1.0, axis=0)`: 最小/最大値ノルム制約